

長崎県の出資団体の状況

直近の決算日： 令和 7 年 3 月 31 日

団体名	(公財) 長崎県暴力追放運動推進センター			定款等に定める事業内容			
所管課名	警察本部 刑事部組織犯罪対策課						
資本金・ 基本金等 の額 (千円) <small>直近の決 算日現在</small>	長崎県	555,278	73.0	<ul style="list-style-type: none"> 暴力団員による不当な行為の予防に関する知識の普及及び思想の高揚を図るための広報活動 暴力団員による不当な行為の予防に関する個人又は法人その他の団体の活動を助ける活動 暴力団員による不当な行為に関する県民からの相談対応 少年に対する暴力団の影響を排除するための活動 暴力団から離脱する意思を有する者を助けるための活動 暴力団の事務所の使用により付近住民等の生活の平穏又は業務の遂行が害されることを防止する活動 事業所の責任者に対する不当要求防止責任者講習の実施 不当要求情報管理機関の業務を助ける活動 暴力団員による不当な行為の被害者に対する見舞金の支給、民事訴訟の支援その他の救援 少年指導委員に対する研修の実施 前記事業を行うために必要な調査研究及び情報収集等の実施 			
	県内市町	155,000	20.4				
	民間	18,722	2.5				
	その他	31,643	4.2				
	合計	760,643	100.0				
役員等数 (名) <small>R7.3.31現 在</small>		合計	プロパー	派遣県職員	兼務県職員	県OB	その他
	常勤	1				1	
	非常勤	9					9
	計	10	0	0	0	1	9
職員数 (名) <small>R7.3.31現 在</small>	合計	正規職員	うち県OB	派遣県職員	兼務県職員	非正規職員	うち県OB
	2	2	1				
県財政負担 (千円) <small>R6年度</small>	補助金	負担金		委託料	貸付金残高	損失補償等残高	
	4,999			4,275			
今後の 関与の 方針	印を記入		現状維持	拡充	縮小	関与廃止	
	その理由		<p>暴力団は、近年、組織の生き残りをかけ、その凶悪性を維持しつつ、組織実態を不透明化させるとともに、一般企業を仮装して各業界へ進出する、特殊詐欺事件を敢行するなど資金獲得活動を多様化させながら活動しており、依然として県民の安全・安心な生活を脅かす存在である。</p> <p>暴力団対策は、暴力団犯罪取締りの徹底、暴力団対策法の効果的運用、効果的な暴力団排除活動の推進を柱として推進しているところであるが、このうち、暴力団排除活動については、社会全体で暴力団を排除する機運を高め、「社会」対「暴力団」の構図で県民、事業者、自治体、関係機関、警察が官民一体となって取り組む必要がある。</p> <p>(公財)長崎県暴力追放運動推進センターは、暴力団員による不当な行為の防止及び被害の救済を目的として設置され、暴力団対策に必要な専門的知識を有する職員を配置し、安全で安心な県民生活を確保するため、暴力団関係相談対応、不当要求防止責任者講習事業、広報啓発活動等を推進している団体である。</p> <p>このような厳しい暴力団情勢のなか、県民・事業者による暴力団排除活動の牽引役、県民と警察等関係機関をつなぐパイプ役となる同法人の存在価値、同法人が行う事業の公共性は高く、今後も継続して財政支援を行う必要がある。</p>				